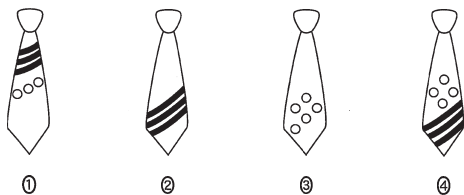


'07センター試験リスニングテストの 分析と対策



小森清久

問2 Which tie does the man want to see?



対策 事前に質問とイラスト・数字・文字などに目を通しておき、聴き取りのポイントを予測しておくこと。数字などの聴き取りは、メモを取った

解説 問14は「劇場への交通手段」がテーマ。平均正答率80%強と推測。女性の最初の発話 Let's

take a taxi to the theater. から「提案」の内容を聴き取り、男性の最後の発話 Let's go with your idea then. から「同意」したことを理解する。

対策 事前に質問文と選択肢に目を通して置き、聴き取りのポイントを絞り込んでおく。

指導のポイント *Departure* 各課の Dialog が有効。

第3問 B 会話文図表完成問題 (161.54wpm)

解説 「部屋のレイアウト」がテーマ。問19平均正答率70%程と推測。下位レベルにおいて選択肢⑥の誤答が50%と目立った。男性の最後の発話 It just fit in the corner farthest from the door, ... の箇所の上級表現 farthest の聴き取りとその位置関係の理解が不正確であったと推測される。

対策 事前に質問内容をよく吟味し、男女どちらかの対話に絞って聴き取ると高得点につながる。

指導のポイント *Departure* 各課の Listen & Speak, Task, Listening Challenge 1(Part 2), 3(Part 1), 4 が役立つ。

第4問 A 短文内容把握問題 (148.77wpm)

対策 事前に質問と選択肢に目を通し、場面の状況を推測しておく。細部の聴き取りにとらわれ、全体が理解できなくならないよう注意する。

指導のポイント *Departure* の Lesson 13, 14, 15, 16 の Task が役立つ。

第4問 B 長文内容把握問題 (148.77wpm)

解説 問25は「女性作家のためのオレンジ文学賞が男女の読書習慣に及ぼした影響」がテーマ。ジェンダー（性差）が読書習慣に与える影響という視点は難しい。平均正答率20%程度と推測。最終パラグラフ最終文の内容を正確に聴き取る。質問文にある According to the researchers' findings, ... が本文 The researchers concluded that ... の言い換えだとわかれば、聴き取る内容を絞り込むことができたように思える。

対策 事前に質問と選択肢に目を通し、内容を推測し、的を絞った聴き取りをする。普段の聴き取り練習では、読み上げられる英文を倍速で聴いた

り、聞こえてくる発話をほぼ同時に口頭で再生する練習（シャドーイング）が効果的である。

指導のポイント *Departure* Listening Challenge 1, 2(各 Part 2), 3(Part 1) と Listen Up! 1, 3 が有効。Dialog の Pronunciation Skills はセンター筆記試験の対策にも役立つ。さらに筆記第1問Cの対策として、Function & Grammar も有効である。例えば p.21② Don't you have any hobbies? で you に強調を置くと、話者の意図は I have hobbies. I am surprised that you don't have any. となる。p.83② Why don't (1) you write about the (2) Japanese (3) school system? で(1)～(3)に強調を置いた場合、話者の意図を表す例はそれぞれ次のようになる。

- (1) I don't want to write about the Japanese school system. Why don't you?
- (2) Why did you write about the Korean school system? You should write about the Japanese school system.
- (3) Instead of writing about the judicial system of Japan, why don't you write about the school system?

学習対策

本年度のセンター試験は、第4問Bが難しかった。来年度入試に向け徹底した準備は欠かせない。リスニングの攻略ポイントとして、次の5点が挙げられる。①事前に問題文、選択肢、図表などに目を通し、内容を推測する力をつけること。②談話標識（discourse marker）の聴き取りと新情報（new information）に注意すること。③数の聴き取りと計算の練習をすること。④代名詞の指示対象を把握する練習をすること。⑤聴き取った情報の取捨選択をする力をつけること。「全部、完璧に聴き取れなければならない」と思う必要はない。英語の音^{オン}を怖がらず、繰り返し英語を聴き、声に出す練習をすることが大切である。

（こもり きよひさ・河合塾講師）